

花と木のウォーキングツアー 第3回



新羽の裏道を辿り新羽八景を巡る



新羽の西側にある丘陵地帯には、今も深い緑あふれるエリアが広がっています。裏道を辿りながら、そんな一帯を歩き、かつて「新羽八景」とも呼ばれた風景を眺め、季節の花木を楽しむウォーキングツアーです。ちょっと懐かしさも感じる、奥深い新羽の魅力を満喫しましょう。



新羽丘陵公園周辺の
コース上から見る富士山



谷戸の奥にひっそり
静寂の真間土坂



四季の自然豊かな西方寺
(写真は夏の様子)

実施日：令和 5年11月25日(土)

集合：午前 9時30分 地下鉄ブルーライン北新横浜駅 エスポート前広場

コース：北新横浜駅→亀甲橋→新羽高校横→新羽中学校横→新羽丘陵公園→善教寺→赤ッ坂→引地坂→蓮華寺→真間土坂→城山→北新羽杉山神社→新羽杉山神社→西方寺(解散) (約6キロ・健脚向き)

参加費：500円(保険料・資料代等)

持参品：飲み物、帽子、マスク、雨具等

※少雨決行ですが、各種の警報発令時などは中止する場合があります。中止の場合は当日朝に「港北ボランティアガイドの会」のホームページ(<https://kouhokuvlg.yokohama>)に掲載します。問合せは、当選案内に記載の担当者へ直接ご連絡ください。

※服装、履物は歩き易い物をご着用ください。(途中、坂道・階段があります)

※万一事故発生の場合、主催者は加入保険の給付以外では責任を負いません。

- 募集人数：60人(応募者多数の場合は抽選)
- 応募締切：11月9日(木) 必着
- 応募方法：区民活動支援センター「花と木のウォーキングツアー」申し込みフォーム
または往復はがきにて。往復はがきには、
 - ① ツアー名「花と木3」
 - ② 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号
<複数人の応募のときは全員の氏名(ふりがな)・年齢>
 - ③ 返信用はがきの宛名面に、ご自身の住所・氏名
をご記入の上、下記宛てにお申し込みください。



申し込みフォームはこちら

※右のQRコードから申し込みフォームにアクセスできます(9月29日受付開始)

※往復はがきの宛先 〒222-0032 港北区大豆戸 26-1 港北区区民活動支援センター

問合せ：港北区区民活動支援センター TEL：045-540-2246(電話応募はできません)

主催：港北区区民活動支援センター 委託先：港北ボランティアガイドの会

今回のツアーで巡る新羽の名所「新羽八景」とは

かつてこの地に住んでいた東洋大学名誉教授で詩人の伊藤宏見(ひろみ)氏(故人 2019年2月没)が、1998年に親しんでいた新羽地区内の魅力ある八景を選定したもの。失われてゆく新羽の自然環境をいつまでも保存していきたいという願いが込められています。その8つの場所の中から、今回のツアーでは5の新羽橋を除く7カ所を巡ります。

1. 城山(じょうやま)の名月
2. 真間土(まかんど)坂のせみしぐれ
3. 夕焼けの引地(ひきじ)坂
4. 赤ッ坂のさつき富士
5. 朝霧の新羽橋
6. あけぼのの補陀洛(ふだらく)山<西方寺>
7. 中ノ久保の花の丘<新羽丘陵公園>
8. 亀甲橋の落雁

「花と木のウォーキングツアー」これからの予定

◆「大倉山から自然と芸術を求めて」

(『花と木のウォーキングツアー』第4回)

☆ 2月20日(火) 9:30~12:30

コース：大倉山駅⇒大倉山記念館⇒大倉山公園梅林⇒歓成院
⇒太尾神社⇒太尾堤緑道⇒太尾公園・太尾南公園⇒
横浜アリーナ⇒新横浜駅前公園⇒新横浜駅 (約6km)



◆「桃の里綱島を巡る」

(『花と木のウォーキングツアー』第5回)

☆ 3月8日(金) 9:30~12:30

コース：新綱島駅⇒池谷家⇒諏訪神社⇒神明社跡(桃雲台)
⇒長福寺⇒綱島古墳⇒綱島公園⇒綱島市民の森(桃の里)
⇒ピーチ花壇⇒東照寺⇒綱島駅



「港北ボランティアガイドの会」主催のツアーにつきましては、
当会のホームページにてご確認ください。

(“港北ガイド”で検索、または右のQRコードから)

<https://kouhokuvg.yokohama>



港北ボランティアガイドの会では、ガイドの新しい仲間を募集中です。
地元を歩き、発見し、学び、伝える。そんな活動にあなたも参加しませんか？
お気軽に、ホームページの「お問合せ」ページからご連絡ください。